

仮面ライダーBLACK RX (1988~1989)

メディア TV

ジャンル 特撮 ヒーロー

製作国 日本

色彩 Color

1988/10/16 ~ 1989/09/24

TV放映

日曜日

10:00~10:30

毎日放送

【解説】

『仮面ライダーBLACK』続編。ゴルゴムとの戦いを終え、新しい生活をはじめた南光太郎の前に、新たなる敵クライシス帝国が出現。強大な力に翻弄される光太郎が宇宙に放り出されたとき、体内のキングストーンが太陽エネルギーを吸収、光太郎は太陽の子BLACK RXとして生まれ変わった。さらに中盤でRXはバイオリダー、ロボライダーと2タイプへの変身が可能となる。

前作のダークな雰囲気を一掃、ライダーというより宇宙刑事の世界に近い作品カラーとなり、光太郎の性格も明るく三枚目的要素が加わった。車（ライドロン）を乗り回し、剣（リボルケイン）で敵を倒す姿に“すでに仮面ライダーではない”と評する声もあるが、敵4軍団を率いる個性的な4幹部などによる活劇性の高まりと戦闘シーンのアクションの切れは絶好調で、怪人を倒すRXの姿にカタルシスを覚えるファンも多い。“なんでもあり”の展開の果てに、終盤いささか唐突ではあるが、シリーズ最終作を記念するサービスとして11人ライダーが集結した。

【クレジット】

監督	小林義明 河村寅次郎 蓑輪雅夫 蔦林淳望 辻理 小笠原猛 松井昇	
アクション監督	金田治 村上潤	(ジャパンアクションクラブ) (ジャパンアクションクラブ)
プロデューサー	吉川進 堀長文 井口亮 山田尚良	(東映) (毎日放送)
原作	石ノ森章太郎	
脚本	江連卓 荒木憲一 鷺山京子 宮下隼一	
キャラクターコーディネーター	小佐野聡	(石森プロ)
キャラクター製作	レインボー造形企画	

キャラクターデザイン	雨宮慶太 野口竜	
撮影	松村文雄	
特撮監督	矢島信男	
造型	前澤範	
編集	菅野順吉	
音楽	川村栄二	
アクション	岩田時男 岡元次郎 末永貴久 中嶋一恵 山本貴治 飯田則子 藤木義勝 渡辺実	(ジャパンアクションクラブ) (ジャパンアクションクラブ) (ジャパンアクションクラブ) (ジャパンアクションクラブ) (ジャパンアクションクラブ)
特技・操演	鈴木昶 尾上克郎	((株)特撮研究所) ((株)特撮研究所)
特技・撮影	高橋政千	((株)特撮研究所)
特技・美術	佛田洋 三池敏夫	((株)特撮研究所) ((株)特撮研究所)
ナレーター	政宗一成	
出演	倉田てつを 松井哲也 高橋利道 高畑淳子 北村隆幸 高野槇じゅん 赤塚真人 鶴間エリ 井上豪 井村翔子 小山力也 上野めぐみ 加藤精三 飯塚昭三 納谷悟郎 柴田秀勝 寺杣昌紀	南光太郎／BLACK R X／ロボライダー／バイオ ライダー ダスマダー大佐／クライシ ス皇帝 ジャーク将軍／ジャークミ ドラ マリバロン ガデゾーン 白鳥玲子 佐原俊吉 佐原唄子 佐原茂 佐原ひとみ 霞のジョー 的場響子 ジャーク将軍の声 ボスガンの声 クライシス皇帝の声 ジャーク将軍の声(二代目) シャドームーンの声